

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索



アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役
文/久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

『ゴールドエイジ』が日本を救う方法①②

ホームページ

- asahiglobal.co.jp
- └ global-mie.co.jp
- └ super-chintai.com
- agg-hd.co.jp
- └ goldtrust.co.jp
- └ goldage.co.jp
- └ otona-souzoku.com
- └ kubokawayoshimichi.com

ゴールドエイジは日本を救えない
。と私は前回のひとりごとで弱音を
を発言しましたが、どうも考えてみ
ると『2つだけ方法』があることが分
かりました。

それは①サ高住の訪問介護の一人
当たり介護報酬が、高齢者の要介護
度の上限金額の80%あればゴールドエ
イジは赤字にならないということ。次
に②つ目は、働くヘルパーさんの時間
の80%をケアプランの訪問介護に使えば
ゴールドエイジの赤字はありません。

要するに今までは上限金額の50%
〜60%しか報酬がありませんでした。
そして働くヘルパーさんもロスの時
間ばかり多くて、本来のヘルパーさん
の仕事であるケアプランの訪問介護に
入っている時間が50%〜60%だった
です。しかし、これらの問題は口で言
うことは簡単なのですが、いざ実行し
ようとするともの凄く難しいことば
かりなんです。

①は介護される高齢者も金額が
増えること。自分の自己負担金額(1
割〜3割)も増えるので介護は少ない
方がいい。その分はゴールドエイジの生
活支援費(定額)で面倒みてもらいた
いと誰でも考えてしまいますね。そう
すると介護報酬が下がりますから

ゴールドエイジは赤字になってしま
いました。

②のヘルパーさん達も、車に乗って出
かける二件一件の訪問介護と違って、
ゴールドエイジの館内に高齢者が居る
ので、ついいい加減になってしまつて、本
来の『訪問介護の報酬』を忘れてしま
います。そしてケアマネージャーも、サ
高住の訪問介護は特殊ですから正し
いケアプランの組み方が分からないの
です。やはり効率のいいサ高住のケア
プランを作っていたかかないと、介護報
酬の上限率が下がりますし、ヘルパー
さんもムダな時間が多くなって訪問
介護に入れる時間が少なくなります
ね。これはダブルパンチでゴールドエイ
ジの赤字の原因になっていました。私
達もヘルパーさん達も一生懸命にやっ
ているのに『ゴールドエイジは日本を救
えない』となつてしまったのです。

やはり同じ内容の介護をしている
のに、サ高住のゴールドエイジは一人当
たり介護報酬はたったの『6万円』。
特定施設『20万円』。特養『28万円』。
老建『30万円』。療養型『45万円』。こ
れだけの介護報酬の格差があるのは
日本だけの不平等だと私は思いま
す。厚労省さんのやり方と考える方は
私には全く理解不能ですね。そして

働くヘルパーさん達の給料はどこもだ
いたい同じなのですから、もうサ高住
はやっていられませんね。

はい、これが私の不満と弱音と言
訳なのですが、そこで負けてしまいま
すと本当に『ゴールドエイジは日本を
救えない。』となつてしまいます。で
すから今年に入ってから全国の館長さ
ん30名程の会議を毎月行つて、真剣
に話し合つて改善につぐ改善を行つて
います。みんな本当に良く頑張つて
れていますので、年末までには①と②
の問題を解決できるのではないでしょ
うか。

館長さんは数十人の部下の社員さ
んのお世話をしながら、厳しい業務改
革を行うのですから苦勞が絶えませ
んね。しかしその苦勞は『世のため人
のため』です。人の役に立つ仕事をすれ
ば必ず感謝されたり、喜ばれたり、そ
して自分自身も成長します。館長さ
ん達には頑張ってもらいたいのです。
そして頑張った全館長さん達をつれ
て、私は今年は海外旅行に行くこと
を計画しています。

当然ですね。苦勞した人達は少し
ぐらいの楽しみがないとやってられま
せん。私も楽しみにして、もう少し頑
張りましょうか…。